



あいこうか

2010
JANUARY
No.109

1 / 1

迎春

CONTENTS

新年のまじらわし

- ④ 甲賀市市制施行五周年記念式開催
- ⑤ であい・こつかが景決まる
- ⑨ 市内のイルミネーション
- ⑩ 元気なまちがな
- ⑪ しがらまきまつり／国際交流フェスタ
ほかに「あいのこつかが」の細工が元気の源
【西村春次さん】
- ⑭ まじらわし特派員のページ
- ⑯ 情報のまじ
- ⑳ まじらわしギャラリー



▲ 水口町松尾・西村春次さんのしめ縄づくり(関連記事は11ページ)

新年



甲賀市長 中嶋 武嗣

市民皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととおよろこび申し上げます。

昨年を振り返りますと、3月には市内3か所目となる新名神高速道路甲南インターチェンジの供用が始まるなど明るい話題があった一方で、景気後退による雇用不安や新型インフルエンザなど、前例のない課題にも対応を迫られました。が、うれしい時には喜び合い、困った時にはご理解とご協力をいただき、市民皆様と共に乗り越えた一年であったと感謝しております。

その原動力となっているのは、私たち甲賀市の長い歴史に培われてきた助け合いの心「結いの精神」ではないかと私は実感しており、10年先、20年先の私たちの子や孫の時代においても、こうした地域愛や郷土愛が生き続け、市民皆様一人ひとりが幸せを実感できるまちづくりに本格的に取り組みを始める時期が到来したものと考えております。

その一つとして、多種多様な課題を抱える市内の自治区(会)が連携して補い合い、行政も今よりもっと近くで市民の皆様と関わっていくことにより、薄れかけた地域の共生ともいきの力が高められ、甲賀市全体がもっと元気になれるものと確信しています。このためには自治区(会)を越えた概ね小学校区を単位とする広域コミュニティ組織を創設し、これまでの行政主導による区・自治会の縦割り関係から対等な立場で、市民皆様と行政が共にまちづくりに取り組み、市内地域への分権を進めてまいります。こうした手法は先進例になると思われませんが、地域力を高めることは地方自治の原点であり、近い将来には必ず全国各地で同じ動きが出てくるものと思います。

不透明な時代にあってこそ、まちづくりのモデルを創っていくのは私たちです。そのための手法として、これまで以上に経費の無駄を省き、また、これまでも実施してまいりました特別職を含めた職員給与等の独自削減もさらに強めると共に、限られた財源をより必要な予算に効果的に充当し、今年も市民皆様に共感していただける市政運営に情熱を注いでまいります。甲賀市の将来をより確かなものにするため、市民皆様方のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

謹賀



甲賀市議会議長 伴 資男

新年、明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、健やかに希望に満ちた新年をお迎えのことと、心からおよろこび申しあげます。

甲賀市は、そのよき伝統と市民各位の絶大なご協力により、年々たむむことなく前進を続け、昨年は市制施行5周年という節目を迎えることができました。また、待望の甲南インターチェンジの供用開始で、新名神高速道路の開通以来、全国的にもまれな市内3か所のインターチェンジをはじめ、多くの方にご利用いただいておりますサーブエリア、パーキングエリア等々、甲賀市の経済発展や観光振興等に絶好の条件が備わったことにより、あらゆる方面での積極的な情報発信や取り組みが望まれます。甲賀市の今後さらなる発展に大いに期待するところであります。

さて、中嶋市政も2期2年目の市政運営となるわけですが、地方分権の進展に伴い、地方自治体をとりまく環境は日々刻々と変化しており、困難な財政事情のもとにありながらも、市民にもっとも身近な行政として、市の果たす役割はこれまで以上に重要なものとなってまいりました。今まで培われた行政手腕を発揮し、市長がめざされる甲賀市の姿「エクセレント・ガバナンス」に向かっての市政運営を望むところであります。

市議会といたしましても、二元代表制のもと、行政に対するチェック機能を強化するとともに、政策立案能力を高め、執行機関と活発な政策論議を行い、これまでに以上に積極的な議会活動に努めることが肝要と考えております。めまぐるしく変化する社会情勢の中ではございますが、市民の皆様と連携を一層密にし、市政発展のため、さらに努力してまいる所存でございますので、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申しあげます。

結びに、甲賀市の限らない発展と市民皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈り申しあげ、年頭のごあいさつといたします。



▲表彰を受ける市政功労者の方々

節目を迎え、さらなる発展誓う

甲賀市市制施行五周年記念式

甲賀市が誕生し、歴史を刻み始めて5年を迎えました。

12月5日には、市制施行5周年を記念し、あいこう市民ホールで記念式を開催しました。関係者や市民の皆さんら約600人が集い、記念すべき5周年を祝うとともに、甲賀市のさらなる発展を誓いました。

式典では、第1部でこれまで市政の振興発展に多大な貢献をいただいた方に市政功労者表彰が、また、各分野で尽力され、功労いただいた方に感謝状が授与されました。

また、第2部では、多羅尾小学校全校のオペレッタ「プレーメンの音楽隊」と城山中学校吹奏楽部によるバンド演奏が披露されました。この日のために練習を重ねた両校の熱演に、場内からはアンコールを求める惜しみない拍手が贈られました。

市では、5周年を節目に、市の将来像「人 自然 輝きつづける あい甲賀」の実現をあらためて決意するとともに、子どもたちが夢ふくらませ、高齢者が安心して暮らせる元気なまちをめざし、様々な施策を展開していきます。



▲式典であいさつを述べる中嶋市長

市政功労者、感謝状授与者は次の方々です。

市政功労者(特別功労表彰)

あおき たけすけ
青木 建亮様

市政功労者(社会功労表彰)

くめ おさむ
久米 修様

感謝状授与者

みよし りゅうえき
三好 隆益様

にしがわ りょうへい
西川 良平様

ひらお としかず
平尾 敏一様

りゅうおう かつこ
竜王 勝子様

よしかわ よしひこ
吉川 良彦様

ゆぐちらゆうざぶろう
柚口忠三郎様

ふくい ただひろ
福井 忠博様

にしだ けんみ
西田 賢己様

きたむら ただし
北村 正様

ますもり
増森 とく様

[順不同]



▲多羅尾小児童のオペレッタ



▲城山中吹奏楽部のバンド演奏

市内の魅力を伝える8つの出逢い

であい・こうか八景決まる

～恵まれた歴史と豊かな自然を生かし、新たな甲賀の創造へ～

市では、市内にある身近な風景の魅力を発見し、愛着を深めていただくとともに、甲賀市の良さを市内外に発信するため、「であい・こうか八景」を選定しました。

「であい・こうか八景」は市民の皆さんから推薦のあった場所を、有識者による選考委員会で絞り込み、さらに市のプロジエクトチームで検討を重ね決定、12月5日に行われた甲賀市市制施行五周年記念式で発表しました。

当市の八景では、豊かな自然や歴史を背景とする、特徴的な風物をあげています。これらは、季節や時間、天候など細かい条件によって、人それぞれが異なる魅力を持っています。心に残る八景は十人十色、皆さんのそれぞれの「であい・こうか八景」を思い浮かべてみてください。

であい・こうか八景

1 びわ湖の源流

鈴鹿山脈の御在所山に源を発し、甲賀市を貫流する野洲川。その支流では、春は桜、初夏は蛍、秋は紅葉、冬は雪景色など、見事な四季折々の風景に出逢えます。

2 陶都の山容

信楽では、笹ヶ岳をはじめとする峰々の稜線の美しさ、山道に咲く市の花「ササユリ」、溪流から流れる神秘的な「鶏鳴の滝」など、高原ならではの自然に出逢えます。

3 豊かな田園

良質な米を育てる甲賀の田園では、春は緑の早苗が風になびき、秋は黄金色の稲穂が頭をたれ、その風景は、豊かな甲賀の風土に出逢えます。

4 お茶のふるさと

日本最古と伝えられる茶産地や、滋賀県下一の生産量を支える広大な茶畑では、初夏のころには緑豊かな風景と、ふくいくたるお茶の香りに出逢えます。

5 甲賀の里を望む

日本真鍮の元祖が祀られる庚申山からは甲賀の里が一望でき、眼下には国史跡に指定された「城跡」や日本の動脈「新名神」が望め、甲賀のいまむかしに出逢えます。

6 東海道の道しるべ

古城山は、東西南北どの方向から見ても山容を同じくせず、古来より交通の要衝にあって、街道を行き交う旅人の目印となり、また、東海道の土山・水口では宿場町として栄えた往時の

息づかいに出逢えます。

7 甲賀の車窓から

甲賀市では、信楽高原鐵道・JR草津線・近江鐵道の3つの鉄道が自然の中を走る姿に出逢えます。里山をはじめとする鈴鹿連山など乗客の心を和ませる四季折々の風景にも出逢えます。

8 甲賀のにぎわい

甲賀市には、住む人々の心意気により生まれ、脈々と受け継がれてきた祭りや伝統芸能が数多くあり、人や文化に出逢えます。さらに、新しく生まれた文化が、まちのにぎわいを広げます。

- ①～④ 甲賀市を知っていただくための選考地
- ⑤～⑧ 甲賀市を訪れていただくための選考地

問い合わせ 文化スポーツ振興課 文化振興係 ☎ 62-2626 📠 62-2625

おめでとうござりますます

法務大臣表彰 全国保護司連盟会長表彰受賞

保護活動において、地域社会のボランティアとして多年にわたり更生保護行政の推進に貢献したとして、保護司の岸嘉行氏、瀬古外三氏、山添法道氏が法務大臣表彰を、横井皎因氏が全国保護司連盟会長表彰を受賞されました。

岸氏、瀬古氏は平成3年に、山添氏は昭和61年に、横井氏は平成4年に保護司を委嘱され、長年にわたり、犯罪や非行をした人が地域の中で早期に更生できるよう助けるとともに、地域の犯罪や非行の予防を図る活動を続けてこられました。この功績が認められ、このたびの受賞となりました。



全国保護司連盟会長表彰
横井 皎因氏



法務大臣表彰
山添 法道氏



法務大臣表彰
瀬古 外三氏



法務大臣表彰
岸 嘉行氏

「花風香の湯」の再開に向けて事業者を公募

市では、「花風香の湯」を、健康づくりの拠点として住民や利用者の心身のリフレッシュを目的に管理運営してきましたが、施設が老朽化してきたことや、近隣に温浴施設が多数整備されたことに伴い、利用者が減少し、平成21年3月末日をもって公共の温浴施設としての役目を終えさせていただきました。

今回、公共施設の有効活用を行う観点から、民間事業者の運営する温浴施設として再開するため、公募型プロポーザル[※]を実施いたします。

プロポーザルの詳細となる公告および募集要綱ならびに管理運営基準書を、市のホームページで2月16日(火)まで掲載していますのでご覧ください。

[※]事業の提案を公募し、最も優れていると認められる提案書の提出者と契約を締結する方式

問い合わせ 都市計画課 公園緑地担当
☎ 65-0720 ☎ 63-4601

梨田監督を囲んでのチャリティゴルフ大会開催

〜当市へご寄贈いただく〜

青少年の健全育成のために、このほどタイヤモンド滋賀(土山町)主催によるチャリティゴルフ大会が同ゴルフ場で開催されました。

この大会は、北海道日本ハムファイターズの監督梨田昌孝氏を囲んで毎年開催されているもので、今年で8回を数えました。

当日は、梨田監督の他にも独立リーグ・大阪ゴールドピリケーンズの村上隆行監督も参加、ゴルフ大会の後には、プロ

野球選手の出品によるチャリティオークション会も開催され、現役プロ野球選手が愛用しているバットやユニホームなどがオークションにかけられました。

今大会で寄せられたご浄財は、オークションによるものも含めて115万9千円で、その全額を当市へ寄贈いただきました。

ご寄付いただいたご浄財は、青少年の健全育成のために活用させていただきます。



▲贈呈式での梨田監督と中嶋市長

甲賀市文化の まちづくり計画(案) へのご意見募集

市では、「甲賀市の文化芸術の振興にかかる基本方針」をもとに「甲賀市文化のまちづくり計画」(案)を作成しました。この計画では、今後10年先を見通した甲賀市の文化振興のめざすべき姿を示し、3～5年で見直しを行うこととしています。

そこで、計画の原案を公表して、市民の皆さんからのご意見を募集します。お寄せいただいたご意見は、策定にあたっての参考とさせていただきます。

公表期間・意見募集期間

1月7日(木)～2月5日(金)

公表方法

市ホームページに掲載、文化スポーツ振興課文化振興係(あいこうか市民ホール)・各支所での閲覧

意見を提出できる方

市内に在住・在勤・在学の方、市内に事業所を有する個人および法人・その他の団体

意見の提出方法

住所・氏名・電話番号を記入し、直接提出いただくか、郵送(2月5日必着)、FAX、Eメールのいずれかで提出してください。

提出先・問い合わせ

文化スポーツ振興課 文化振興係(あいこうか市民ホール内)
〒528-0005 水口町水口5633番地
☎ 62-2626 ☎ 62-2625
Eメール aikoka-hall@city.koka.lg.jp

甲賀市教育振興基本計画(案)へのご意見募集

市では、「甲賀市教育振興基本計画」の策定準備を進めています。

この計画では、今後10年先を見通した甲賀市の教育のめざすべき姿と、今後5年間で、総合的かつ計画的に取り組むべき施策を示します。

そこで、計画の原案を公表して、市民の皆さんからのご意見を募集します。お寄せいただいたご意見は、策定にあたっての参考とさせていただきます。

公表期間・意見募集期間

1月1日(金・祝)～2月1日(月)

公表方法

市ホームページに掲載、教育総務課・水口庁舎・各支所での閲覧

意見を提出できる方

市内に在住・在勤・在学の方、市内に事業所を有する個人および法人・その他の団体

意見の提出方法

住所・氏名・電話番号を記入し、直接提出いただくか、郵送(2月1日必着)、FAX、Eメールのいずれかで提出してください。

提出先・問い合わせ 教育総務課 総務企画係

〒520-3393 甲南町野田810番地
☎ 86-8002 ☎ 86-8380
Eメール koka618000@city.koka.lg.jp

音楽の子カラ・ふるさとのココロ「音楽で綴る甲賀の四季」参加者募集

助成：(財)地域創造

あいこうか市民ホールでは、甲賀市の風景や特色を音楽で表現する合奏曲「組曲：甲賀の四季」を作曲家の嵐野英彦氏に依頼しました。嵐野氏は創作プロセスにおいて、甲賀市市民憲章に感銘を受けられたことから、組曲の一つとして曲をつけていただきました。

つきましては、「甲賀市市民憲章」の合唱を計画しましたので、合唱に参加いただける皆さんを募集します。

日時／2月28日(日) 14時開演

場所／あいこうか市民ホール

対象／市内在住で、2月27日(土)、28日(日)の両日、および事前練習(2回程度)にご参加いただける方(年齢不問)

※合唱経験の有無は問いません。

募集人数／男性、女性各20名程度

募集締切／1月17日(日)

「(仮)甲賀市市民憲章の歌」 についての感想募集

甲賀市市民憲章の曲については、市民の皆さんから感想をお聞きしたうえで、市民に愛される「甲賀市市民憲章の歌」として制定したいと考えています。

曲は市ホームページからダウンロードして試聴していただき、ご感想をお寄せください。

申し込み・問い合わせ

文化スポーツ振興課 文化振興係(あいこうか市民ホール内)
☎ 62-2626 ☎ 62-2625

市事業執行 安全管理体制 審査委員会で 改善審査

～2回目を開催～

市では、事業実施にあたっては、常に安全・安心の確保を最優先していますが、その体制が持続的なものでなければなりません。

そのため、昨年7月に「甲賀市事業執行安全管理体制審査委員会」を設置し、全庁的な安全管理体制の点検システムを構築しました。昨年12月には、昨年4月から9月までの上期に実施した事業や「危機管理個別マニュアル」についての改善審査を行いました。

今後も市では、定期的に安全管理体制の点検を進め、市民の皆様に安心して事業に参加していただけるよう努めてまいります。

問い合わせ 危機管理対策室
☎ 65-0733 ☎ 63-4554

男女共同参画のまちづくりを一緒に取り組んでみませんか

男女共同参画のまちづくり懇話会委員募集

市では、地域に根ざした男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画社会づくりの推進に関する事項を調査・審議する「甲賀市男女共同参画のまちづくり懇話会」を設置しています。

このたび、同委員を1名募集します。

■応募資格

市内在住の満20歳以上の方ただし、国や地方公共団体の議員、常勤の公務員の方は応募できません。

■募集人数 1名

■委員の任期

平成22年3月～平成23年3月

■主な業務

年4回程度の会議にご出席し、甲賀

市における男女共同参画社会づくりの推進に関する事項について、調査・審議・提言などをしていただきます。

なお、委員には職務上知り得た秘密を漏らしてはならない義務が課せられます。

■応募方法

人権推進課または各支所に備え付けの応募用紙に必要事項をご記入の上、郵送、持参、FAXまたはEメールで提出ください。(応募用紙は市ホームページからもダウンロードできます。)

■募集期間

1月4日(月)～18日(月)

(持参したく場合は、土・日を除

く執務時間内にお越しください。郵送の場合は、1月18日到着分までが有効です。)

■委員の選考

選考委員会において、応募用紙記載内容により選考します。また、必要に応じて面接を実施することがあります。

なお、選考結果は応募者全員にお知らせします。

■提出先・問い合わせ

人権推進課 人権政策担当

〒528-8502

水口町水口60053番地

☎ 65-06995 ☎ 63-45882

Eメール

koka245000@city.koka.lg.jp

見通しのある長期的な 支援のために



園や学校では特別支援教育が始まり、発達障がいまたはその傾向のある子どもについても具体的な支援がなされるようになっていきます。お子さんの園や学校での生活について不安な点は、園や学校と相談される中で、共通の認識と長期的な見通しを持って取り組むことをお勧めします。学齢期以降の方についても継続した支援のために発達支援室にご相談ください。

また、発達支援室の窓口では、乳幼児期・学齢期・成人期までの成長や支援の記録をまとめることができる「こあひパスポート」を発行しています。内容は市ホームページで確認できます。

■問い合わせ 発達支援室

☎ 65-07735 ☎ 63-40085

空気が澄み、まちの光が一段と輝くこの季節、各地でイルミネーションが点灯しあたたかくまちを彩ります。市内の施設でも特徴を生かしたイルミネーションが点灯、光のまちを演出しました。



冬を彩る光の演出

まちを飾るイルミネーション



点灯中
~2月中旬

水口商工会館周辺



水口中央公民館周辺

点灯中
~1月中旬



点灯中
~1月中旬

J R 甲賀駅北口



J R 油日駅

点灯中
~2月頃



点灯中
~1月11日
(月・祝)

信楽高原鐵道信楽駅



自主活動センターきずな周辺

点灯中
~1月11日
(月・祝)



甲南パーキングエリア下



思いやりあふれる まちに

～人権啓発巡回キャンペーン～

人 権週間を前にした12月3日、人権啓発巡回キャンペーンが行われ、人権擁護委員の皆さんにより、啓発活動が展開されました。

同キャンペーンは、地域住民の人権が尊重され、思いやりあふれるまちづくりの実現のため、公共施設、企業、小学校などを巡回、協働活動と呼び掛けるもの。市役所水口庁舎では、中嶋市長へ一日人権擁護委員の委嘱が行われるとともに、人権週間周知ポスターとメッセージを伝



▲一日人権擁護委員の委嘱を受ける中嶋市長

達、人権尊重のまちづくりを呼び掛けました。

音楽の贈り物で あたたかいひととき

～かふかSound Gift～

か つか生涯学習館で、プロの生演奏を間近で聴く「かふかSound Gift」が12月5日に開催されました。

この日は、普段あまり聴く機会のないオーボエ、バイオリン、ピアノ、チェロの管弦楽器がプロ奏者により奏でられました。

クラシックの名曲のほか、親しみのあるアニメソングや、クリスマス、お正月の歌がいつもとは違ったアレンジで演奏され、参加者はその優しい音色にあたたかいひと



▲楽器演奏体験ではチェロに挑戦



▲プロの演奏を間近で鑑賞

ときを過ごせたようです。

また楽器演奏体験コーナーでは、チェロを体験、プロ奏者の手ほどきで心地よい音色が出ると、会場から拍手が沸き起こりました。

夏の縁日を そのまま冬に

～しがらぎで冬まつり～

信

寒の厳しい寒さを生かそうと平成15年度から開催されている「しがらぎ冬まつり」。12月5日の信楽のイルミネーション「きらめきアベニュー」灯りの散歩道「の点灯式」にあわせて行われ、多くの方で賑わいました。

この冬まつりは、「夏の縁日をそのまま冬に」をコンセプトに開催されており、会場には、かき氷や金魚すくいのお店も出展。防寒着を着込んだ子どもたちですが、金魚すくいに挑む姿やかき氷をおいしそうに食べる姿は夏と一緒にです。

なお、駅前通りを彩るイルミネーションは、今月11日まで点灯されます。寒い信楽ですが、イルミネーションが輝く「あたたかさ」を感じ、信楽へお出かけになってみてはどうでしょうか。



▲夏の縁日そのままに金魚すくい



▲太鼓やダンスなど、まつりを盛り上げるステージ



にしむらはるじ
西村春次さん
(水口町松尾)

感謝の気持ちと わら細工が元気の源

甲賀市市制施行五周年記念式を前に、水口町松尾にお住まいの西村春次さんから、お祝いにわらで作られた宝船が中嶋市長に寄贈されました。5年前の市制施行時にも新しい船出として宝船を寄贈された西村さん。今回、節目の年を記念し、新たにまた一つ寄贈されました。

「わらは柔らかくて強いので、これを編んで作ったものはとても頑丈で使い勝手が良いものになります。」と話す西村さんは、以前からご自身の田で採れるわらを使って、カバンなどの日用品やしめ縄などを作られています。その腕前は見事で、公民館でしめ縄づくりの講師としても長年ご活躍されてきました。

宝船を作るきっかけとなったのは、偶然お店で見かけたわらの宝船のディスプレイ、自分でもできないのかと写真を見ながら独自に作られたものです。

「最近では農業の機械化で品質の良いわらが手に入りにくくなりました。編むのにも力が要り、それなりに重労働です。でも作ったものをプレゼントし、喜んでもらえるともた作りたくなります。」と笑顔で話す西村さん。手作りのしめ縄がお正月に多くの知人のお家に飾られます。

今年で91歳をお迎えになられますが、早朝の神社へのお参りと、感謝の気持ちが健康の秘訣と毎日元気に過ごされています。「長生きしていると良いことも悪いこともあるけれど、悪いことは引きずらず楽しく暮らしています。これからも毎日に感謝し、思ったことをとにかくやり遂げていきたいです。」と西村さん。

見事なわら細工はこれからも多くの人に喜ばれることでしょう。



▲中嶋市長に宝船を贈る西村さん

タイガースOBが 技術指導

～阪神タイガースOB
ジュニアベースボールスクール～

甲 南グラウンドで元プロ野球選手による野球教室が行われ、甲南地域のスポーツ少年団5チームがプロの技術を学びました。

同教室は、スポーツ少年団「甲南第一ウイングス」の30周年を記念して行われたもので、この日は、阪神タイガースで活躍された石井晶さん、麦倉洋一さんの指導により練習が行われました。元プロ野球選手の実技を交えた丁寧な指導に、団員の皆さんは目を輝かせながら熱心に聞き入り、自分の中に取り込むつと一生懸命練習しました。



▲麦倉さんから直接投げ方を教わる団員

握手で深める国際交流

～国際交流フェスタ～

国 際交流フェスタが12月13日、碧水ホールで開催されました。

今年は「握手ひとつで世界がつながる」をテーマに、参加者みんながふれあうことができる展示や企画が満載。会場で出会った人それぞれが握手を交えながら交流を深めました。

また、今回、会場内に「FMラジオ局「FM☆アイコッカ」が開局、会場の楽しい様子やメッセージが多言語放送で伝えられました。

ロビーでは、世界各国の名物料理の販売ブースが並び、参加者は本場の味を満喫、楽しく交流しながら世界を体験しました。



▲会場全体で「ウィーアーザワールド」の大合唱

餅と 年頭行事

古来より、餅には力をつけるもの、生命を更新・再生させる霊力を含むという信仰があり、年中行事や人生儀礼、祭礼などで特別な食べ物として作られてきました。そして一年のもっとも大切な節目である正月に餅を神仏に供えたり、雑煮として食べたりすることで、その年の新しい「力」を授かるのです。

正月のための餅つきは、12月30日に行われることが多く、お供え用の鏡餅や小餅、伸し餅が準備されます。鏡餅の呼び名は、神社のご神体として祀られる神鏡の円形を模したところからきています。また、雑煮は、大晦日の夜に年神様を祭り、そのときの供物とともに煮たものとされ、一種の直会であると考えられています。

家庭だけでなく、地域の年頭行事にも餅が登場します。市内各地でおこなわれる「オコナイ」では、餅が飾り付けの中心となります。鏡餅を長い木の枝に縛りつけ、堂の長押などに、あたたか

問い合わせ

歴史文化財課 調査管理係

☎ 86-80026 ☎ 86-8216

掛けて飾る掛餅、そして木に餅を飾りつけた餅花や日や月を表現した餅飾りなど地域によってさまざまですが、豊作祈願・子孫繁栄を願う行事として受け継がれています。

現代では、米や餅は日常的に食べることでありますが、かつて米は貴重なもので、行事などの特別な時だけ贅沢に使うことができました。真っ白な餅には人々の切実な願いが込められていたのです。



▲市原薬師堂のオコナイ (甲南町)

《甲賀市史販売のご案内》

第一巻 古代の甲賀

第六巻 民俗・建築・石造文化財

好評発売中

各巻一冊3,500円(税込)

歴史文化財課 市史編さん室

☎ 86-80075 ☎ 86-8216



いつまでも自分らしく暮らすために ～介護予防教室～

市では、市民の皆さんがいつまでも生きがいを持ち自分らしく暮らすために、介護予防の取り組みを行っています。今回はその中から、介護予防教室の様子をご紹介します。

介護
予防を
はじめましょう

筋力アップで歩きやすく

筋力ステップアップ教室

対象は5月に送付させていただいた基本チェックリストにより、運動器の機能低下があると判定された方です。「最近、歩きにくくなってきたな」などを感じる参加者の皆さんですが、目標を持って意欲的に参加されています。



運動を
頑張って、また
旅行に行けるよう
になりたいな

元気な「お口」は日頃の手入れから

お口いきいき教室

口には「話す」「食べる」「息をする」と大きく3つの大切な機能があります。歯科衛生士による講話で、お口の機能や清掃の仕方を楽しく体験しながら学びます。



歯・舌・頬など、
お口全体が健康なことが
大切です。

食べる楽しみを見つけよう

栄養改善教室

食べる楽しみを重視しながら、食事の仕方について、栄養士が講義を行います。講話や電子レンジを使った簡単レシピの紹介など、すぐに生活に取り入れられることを学びます。



楽しく食べると消化
にいいです

問い合わせ

水口地域包括支援センター

☎ 65-1170 ☎ 63-4591

土山・甲賀地域包括支援センター

☎ 88-8136 ☎ 88-6557

甲南・信楽地域包括支援センター

☎ 86-8034 ☎ 86-5974



発見! 甲賀の自然

～身近な甲賀の自然から、興味深い話題を紹介します～

第11回 甲賀市の地名がついた火山灰層

馬杉、櫟野、相模、岩室、小佐治、虫生野などは、甲賀市内にある地名ですが、地元の方でなくても、地層を調べる人にとっては意外となじみのある名前です。これらの地名がついた、火山灰の地層があるからです。

市内で水口・甲賀・甲南などの丘陵地のガケや河原では、泥や砂の地層がみられ、貝などの化石が見つかることもあります。これらの地層は300～200万年前の湖や川などにたまった地層で、「古琵琶湖層群」と呼ばれます。

さて、地層を調査するときには、火山灰層に注目します。泥や砂などと違ってよく目立つので野外調査ではよい目印になり、粒子を調べると一枚ずつ特徴があるので、地層のつながりや年代を調べるのに役立ちます。

火山灰層は一枚ずつ識別され、それぞれが一番よく見える場所や最初に研究された地名がつけられます。

地層はつながっていますから、その地名以外の場所で見られることもあります。例えば「虫生野」は水口町にある地名ですが、「虫生野火山灰層」は水口町松尾、中畑、日野町などでも見つけることができます。

地元の方だけでなく、意外なところで親しまれている地名とっていいでしょう。



◀馬杉火山灰層。ガケの出っ張った部分が火山灰層。甲南町上馬杉と伊賀市東出の県境で見られる。

問い合わせ **みなくち子どもの森自然館**

☎ 63-6712 ☎ 63-0466

1月の休園日

1日(金・祝)～4日(月)、12日(火)、18日(月)、25日(月)

鳥獣害対策ニュース No.22

今回はニホンザルの生態についてご紹介します。

ニホンザル(以下サルと表記)は市内に14の群れが存在すると推定されます。野生のサルは6～7歳で初産をむかえ、3～4年に1回1頭を出産しますが、餌付けや農作物採食により栄養条件が良いと1～2年に1度出産し、個体数の増加率が高くなります。

サルは、メスの成獣と子どもが中心となって数10頭～100頭程度の群れをつくりまわります。オスは4～5歳くらいで生まれた群れを離れ、他の群れに入るか、単独もしくは数頭で生活します。群れを離れて行動している状態のオスザルがいわゆる「ハナレザル」と呼ばれ、群れから群れへの移動は繁殖期(冬期)以外に行われるため、ハナレザルはこの時期の出没例が多くなります。市内においても、農地だけでなく住宅地でも多数出没例があります。

●農作物だけにとどまらない被害
サルは雑食性ですが、甘くて栄養価の高いものを好むため、農作物が被害に遭うことが多くなります。また、学習能力が高いので、案に工サを手に入れられる方

法を覚えていきます。そのため、放っておくと人馴れがすすみ、農地だけでなく、民家にも侵入したりします。ハナレザルについては、行動域を持った群れから離れて、サルの被害対策がされていない地域にも出没するため、突然人馴れ度の高い行動をとることがあります。

●被害対策
これらの被害を少なくするためには、サルにとって集落が居心地が悪く工サが少ない場所にするのが重要となるため、以下の点に注意しましょう。

- ・追払いには花火等で地域々々のみで
- ・興味本位の餌付けの禁止
- ・収穫後の作物はしっかりと保管
- ・収穫しない果樹や野菜の残りは撤去処分
- ・生ごみなど無防備に捨てない
- ・集落周辺の草刈り等の環境整備

被害を与えている個体を市が檻で捕獲する場合も、周辺に工サが豊富な状態では捕獲が困難となるため、これらの対策は必要です。

問い合わせ 農業振興課 鳥獣害対策係 ☎ 65-0734 ☎ 63-4592



楽しく気持ちよく声を出し、 自分をリフレッシュ

心身をリフレッシュさせる方法はいろいろありますが、仲間と楽しく大きな声で歌うことはとても気持ちがよく、抜群のリフレッシュ効果があると思います。今回は、土山町で週1回、2時間ほど和やかな雰囲気仲間とともに楽しく気持ちよく声を出し、歌を歌っておられる「やまびこコーラス」をご紹介します。

「やまびこコーラス」は、約15年前から活動されており、現在は湖南市より平林先生をお迎えして約20名の皆さんが毎週水曜日の夜8時から10時までの2時間、土山中央公民館で練習されています。土山町文化祭、合唱祭は毎年定期的に出演され、他にも依頼があれば施設を訪問されるなど、いろいろなイベントに華を添えられています。



▲いろいろなイベントにも出演
先生のあたたかい指導▼



「やまびこコーラス」は、約15年前から活動されており、現在は湖南市より平林先生をお迎えして約20名の皆さんが毎週水曜日の夜8時から10時までの2時間、土山中央公民館で練習されています。土山町文化祭、合唱祭は毎年定期的に出演され、他にも依頼があれば施設を訪問されるなど、いろいろなイベントに華を添えられています。

「やまびこコーラス」は、約15年前から活動されており、現在は湖南市より平林先生をお迎えして約20名の皆さんが毎週水曜日の夜8時から10時までの2時間、土山中央公民館で練習されています。土山町文化祭、合唱祭は毎年定期的に出演され、他にも依頼があれば施設を訪問されるなど、いろいろなイベントに華を添えられています。

先日は、練習の様子を見学させていただきました。ピアノを弾きながらにこやかにご指導にあたりられる平林先生を囲むように次々と集まってこられたメンバーの方がソプラノ、メゾソプラノ、アルトの3パートに分かれて曲を練習されます。非常に熱心に練習をされる皆さんですが、そこには厳しさはありません。「アルトさんよく勉強してきたね」「よく頑張ってきたよ」と先生のあたたかい言葉でますます伸びやか

歌える！大丈夫!!できる！」の気持ちで自信を持って声を出すことがポイントだそうで、見ている私までリズムをとったり、思わず口ずさめたりするくらい和やかな雰囲気です。また歌声に匹敵するかのような笑い声も飛び出し、終始楽しく練習されていたのがとても印象的でした。「拘束されたやらざらされている時間」ではなく、「ウキウキ、ワクワク私がやりたい時間」を皆さん各々が感じながら、自分自身をリフレッシュし、まわりの家族や人に優しくおおらかに潤いをもって接することができる「気持ちのエクセレンス」になるのでしょうか。

▼熱心に練習される皆さん



▲やまびこコーラスの皆さん

歌を通じて楽しくコミュニケーション、楽しくリフレッシュはコーラスの最大の魅力。男女かわららず、お気軽に「トントントン」と戸を叩いてみてはいかがでしょうか。

あなたの記事でまちの魅力を発信



平成22年度 ごつかまちかど特派員募集

広報「あいごうか」では、身近で市民の皆さんに親しまれる広報紙づくりのため、「ごつかまちかど特派員」の方に紙面づくりに参加していただいています。

特派員の方には、取材から原稿作成までを行っていただきます。市内の出来事、地域の話題、地域で活躍されているあの人、あなたが知っているいろんなまちの魅力をあなた自身が紹介してみませんか。

活動内容

- 毎月1日号掲載「ごつかまちかど特派員のページ」の作成(年2回程度)
- 「元気なまちかど」コーナーへの寄稿(随時)
- 特派員会議への出席(月1回)

対象

市内在住の20歳以上の方で、広報公聴活動に関心のある方

募集人数

各支所地域に1名以内(応募者多数の場合は、お住まいの地域や年齢を考慮し決定)

任期

平成22年4月1日から1年間

応募方法

応募の動機や現在の広報紙に対する意見などを400字以内でまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、直接または、郵送、FAXで提出してください。

応募締切

1月29日(金)

※今月の「ごつかまちかど」特派員のページは14ページをご覧ください。

問い合わせ・申し込み

秘書広報課 広報公聴係

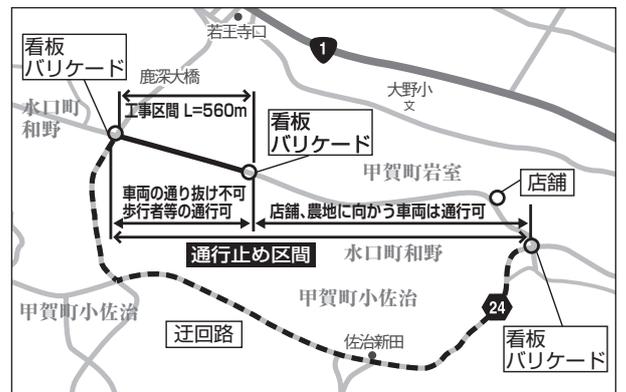
☎ 65-06675

☎ 63-4619

県道和野巖峨線、市道岩室和野線の終日全面通行止めについて

現在、県道と野巖峨線の拡幅工事が行われていますが、舗装の撤去や地盤改良のため、次の日程で終日全面通行止めとなります。長期間の通行止めとなることから、皆さんにご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■通行止め箇所… 甲賀町岩室～水口町和野



- 期間……1月12日(火)から40日間(終日通行止め)
- 形態……全面通行止め(歩行者、自転車等の二輪車は通行可)

問い合わせ 甲賀土木事務所 道路計画課
☎ 63-6159 ☎ 63-1504

世代と世代の支えあい 20歳がスタート 国民年金



20歳の誕生日を迎えられたみなさん、ご成人おめでとうございます。

20歳になられたみなさんには、選挙権などのいろいろな権利が与えられると同時に、いくつかの義務も課せられます。「国民年金への加入」もそのひとつです。

国民年金は、すべての公的年金の基礎となるもので、日本国内に住所のある20歳から60歳までのすべての方は、国民年金に加入することが法律で義務付けられています。

公的年金制度は、現役世代が高齢世代を支え、今の現役世代が高齢世代になったときには次の世代を支える「世代と世代の支えあい」の仕組みで成り立っています。

20歳を迎えられるこの機会にしっかりと人生計画を立て、自分自身の将来のため、国民年金に加入し、保険料を納めてください。

保険料の納付が困難な方には、保険料の免除制度があるほか、学生の方には納付が猶予される学生納付特例制度がありますので、お近くの年金事務所(旧社会保険事務所)または市役所保険年金課および各支所へご相談ください。

※20歳を迎えられるすべての方を対象として、20歳の誕生月の前月に『国民年金被保険者調査・資格取得届』(はがき)が送付されます。必要事項を記入の上、年金事務所まで返送してください。

問い合わせ

保険年金課 国保年金係 ☎ 65-0688 ☎ 63-4618

催し

「冬の星座を見つけよう」
みなくち子どもの森しぜん学習会

日時 1月16日(土) 19時30分～21時
場所 みなくち子どもの森
定員 小学生以上30名(保護者同伴)
※曇りや雨・雪で星が見えない場合は中止します。

申込 参加者全員の氏名・年齢・学年・住所・電話番号を左記まで。

☎みなくち子どもの森自然館
631-6712 ☎633-0466

第6回甲賀市民駅伝競走大会
2010甲賀市小学生駅伝・マラソン

日時 1月17日(日) 9時～13時
(10時15分スタート)
※雨天決行。(積雪・降雪時の状況によっては中止の場合あり。)

コース

【市民駅伝競走】9区間(全延長40・3km)
土山体育館前～青瀬橋～JAこうかカントリーエレベーター折り返し(あいの土山マラソン公認コースの一部を利用)

【小学生駅伝・マラソン】

土山体育館前～北芝区集会所付近折り返し
※当日は、『あいの土山文化公園』

下の信号機が選手の通過する時間帯に一時的に点滅となります。現場の警察官の指示に従って通行をお願いします。

また、コース周辺の住民の皆さんをはじめ、コース内を通行されるドライバーの皆さんには、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解ご協力をお願いします。

☎文化スポーツ振興課

861-8003 ☎861-8380
甲賀市体育協会 ☎861-2343

女性の健康フェスタin甲賀

国では、毎年3月1日から8日までを「女性の健康週間」と定め、女性の健康づくりを国民運動として展開します。市では「女性の健康フェスタin甲賀」を開催します。

日時 2月6日(土) 13時30分～16時(受付開始13時)

場所 碧水ホール

定員 300名(先着順)

※託児所あり(対象・4か月以上、希望者は1月29日(金)までに予約要)

☎託児申込

滋賀県健康づくり財団
077-5251-2733
077-5211-0471

内容●講演「生涯を通じた女性の健康づくりー産婦人科医の立場から(仮題)ー」

大津市民病院産婦人科
横田浩美医師

講演2「がんの体験談」がん患者会より
●展示体験ブース/女性のがんって?・更年期とは?(骨密度測定体験・先着30名)・思春期のこころ・食事バランスは?(バランス診断あり)・がん拠点病院紹介(リンパ浮腫ドレナージの実際)・女性の健康づくりグッズなどのプレゼントあり

☎保健介護課

651-0703 ☎631-4085

みなくち子どもの森
冬休みショートコース

日時・内容 1月9日(土)マガモのキーホルダー

●1月10日(日)子どもの森を歩こう
「自然館の不思議探検」

●1月11日(月)祝「ミニ羽子板づくり」
各回とも14時から1時間程度

場所 みなくち子どもの森自然館

申込 事前申込不要。定員30名(開始15分前から受付)

費用 材料費1人100円(ただし10日は不要。別途自然館入館料(大人200円、小中学生100円)が必要)

☎みなくち子どもの森自然館

631-6712 ☎633-0466

びわこの風オーケストラ演奏会

日時 2月7日(日) 15時開演
場所 あいこうか市民ホール

内容 トランペット協奏曲、モーツァルト交響曲「プラハ」他
入場料 前売1,000円(25歳以下、65歳以上の方は500円)
※当日券各500円増 前売券は、あいこうか市民ホール、忍の里プララ、あいの土山文化ホールほかで発売中

☎あいこうか市民ホール

621-2626 ☎621-2625

水口スポーツの森へ行こう

多目的グラウンド

16日(土)
新春初打グラウンドゴルフ大会
17日(日)
甲賀ブロック少年サッカー大会
31日(日)
甲賀トレセン少年サッカー交流試合

●1月の催し

市民スタジアムは、改装中につき使用を停止しています。

※時間は変更される場合があるため掲載していません。

第5回甲賀市美術展覧会

出品申込日(作品搬入日)

2月21日(日)

期間 2月27日(土)～3月7日(日)

会場 あいこうか市民ホール、碧水ホール

問い合わせ

甲賀市美術展覧会実行委員会
事務局・文化スポーツ振興課文化振興係

621-2626 ☎621-2625

**夜空旅人(天体観望会)
星が生まれるところ**

日時 1月9日(土)
19時30分～21時30分
場所 かふか生涯学習館
申込 電話にて左記まで(先着25名)
※天候により中止する場合があります
☎ ① かふか生涯学習館
☎ 88-41000 ② 888-50055

信楽伝統産業会館企画展

●第2回陶人形展
期間 開催中～1月12日(火)
場所 信楽伝統産業会館総合資料室
※入館無料(木曜日休館)
☎ 信楽伝統産業会館

※1月13日(水)～2月10日(水)は展示室リニューアル工事のため企画展を中止します。
☎ 82-2345 ② 82-2551

**「ミュージカル サブロー」
10周年記念講演**

～子どもたちの歌声がブララに響く～
日時 1月17日(日)
昼の部 13時開演(12時30分開場)
夜の部 18時30分開演(18時開場)
※昼夜入替制
場所 忍の里ブララ
入場料 前売り 1,000円(大人・子ども共通)

当日 大人1,500円・子ども1,200円

☎ NPO法人甲賀文化輝き
ミュージカル「サブロー」事務局
忍の里ブララ
☎ ① 86-1046 ② 86-8119

お知らせ

税理士による税務相談

日時 1月13日(水)
13時30分～16時30分(受付16時まで)
場所 (社)水口納税協会3階会議室
定員 予約制で先着6名(1人約30分)
※相談無料
☎ ① 水口納税協会
☎ 62-1151 ② 63-0173

**甲南中央運動公園トレーニングハウス
初回使用者講習会**

日時 1月16日(土)9時30分～
19日(火)19時～
2月16日(火)19時～
20日(土)9時30分～
3月16日(火)19時～
20日(土)9時30分～
受講料 500円(事前申込必要)
※トレーニングハウス利用希望者は受講してください。
☎ ① 甲南B&G海洋センター
☎ 86-6971 ② 86-6984

**社会保険労務士による労働
(雇用、賃金等)相談の開催**

日時 1月13日(水)14時～16時
場所 水口社会福祉センター2階
申込 要予約(電話で予約受付)
※労働に関するあらゆる相談を受け付けます。
☎ ① 商工観光課
☎ 65-0710 ② 63-4087

**弁理士による知的財産権
(特許・実用新案・商標等)
相談会**

日時 1月27日(水)
13時30分～16時30分
場所 甲南町商工会(原則予約制)
☎ ① 水口町商工会
☎ 62-1676 ② 63-1052

**原子爆弾被爆者二世の健康
診断**

対象 被爆者健康手帳を持っている父または母(死亡している者を含む。)の二世であり、父または母の被爆以後に出生した者であって、被爆者健康手帳を持っていない者
実施期間 2月8日(月)～3月31日(水)の原則平日
申込期間 1月4日(月)～15日(金)
費用 無料、ただし精密検査費用および交通費は除く。

※本健康診断を受診しても被爆者手帳が交付されることはありません。

改正労働基準法説明会

☎ ① 甲賀保健所
☎ 63-6144 ② 63-6142
日時 1月21日(木)14時15分～16時
場所 栗東芸術文化会館さくら大ホール
内容 改正労働基準法の改正内容の説明
申込 電話または滋賀県労働局HP記載の申込書によりFAXでお申し込みください。
☎ ① 滋賀労働局労働基準部監督課
☎ 077-52216649
☎ 077-52216442

**確定申告は、
「e-Tax」でお早めに**

インターネットを利用し、自宅や事業所にいながら申告。
詳しくは
<http://www.e-tax.nta.go.jp>まで。

※既にe-Taxを利用されている方は、電子証明書の有効期限にご注意ください。

問い合わせ 水口税務署 ☎ 62-0314

2009人権教育連続セミナー

■第12回

日時 1月23日(土)
13時30分～16時15分

場所 甲賀農村環境改善センター

内容 講演・子どもの人権を考える
『子どもの声を聴く』

講師 大阪府太子町立磯長小学校
脇田字さん

※甲賀人権文化創造のまちづくり
をめざすつどいとして開催

※参加無料。手話通訳・要約筆記あり。
◎人権推進課

☎65-06693 ☎63-4582

「住宅借入金等特別控除」 申告相談会

日時・場所 1月28日(木)10時～
12時 湖南市共同福祉施設

29日(金)13時～16時 水口社会福
祉センター福祉ホール

対象 マイホームを購入、新築、
増築等をして、平成21年度中に入
居された方

持ち物 筆記用具、電卓、印鑑、
必要書類等

※控除の可否、必要書類等につ
いては、お問い合わせください。

※当日は確定申告書の提出もして
いただけます。

◎水口税務署 ☎62-0314
(自動音声によりご案内)

募 集

再就職支援！シニア対象技 能講習会受講募集

講習名 ホテル・旅館スタッフ技
能講習

日時 1月25日(月)～2月5日(金)
全10日間(土日除く) 13時～17時

(最終日は、ハローワークと共同で
就職面接会を開催)

場所 びわ湖花街道(大津市)、琵琶
湖グランドホテル(大津市)、ア
バンホテル草津(草津市)

対象 60歳台前半層の滋賀県在住者
(全日程出席出来る人)

定員 40名(超過の時は抽選)
費用 無料

申込締切 1月14日(木)必着

◎(社)滋賀県シルバー人材セン
ター連合会

☎077-52514128
☎077-52719490

第13回あいの土山斎王群行 出演者募集

期日 3月28日(日)

場所 大野小学校(垂水斎王頓宮跡)

募集人数 《女人列》斎王/1名
女別当/1名 内侍/1名 命婦/
3名 采女/1名 女孺/5名

《男子列》火長/2名 奥丁/8名
執物舎人/4名 陪従/4名 雑色

／2名 白丁/13名

※男子列においては、女性の出演
者も募集します。

参加条件 満16歳以上の方。女別
当、内侍、命婦、采女、女孺につ
いては、「道中舞」「お着き舞」の
練習(2月13日(土)、3月20日(土))
に参加できる方。

◎応募締切 1月29日(金)

◎応募方法 あいの土山文化ホール備
え付けの申込書に必要事項をご記入
の上、左記まで郵送してください。

※実行委員会による厳正な審査を
実施し、郵送で審査結果をご報
告します。

※市ホームページにも募集要項・
申込書を掲載しています。

◎あいの土山斎王群行実行委員
会事務局(あいの土山文化ホール内)
〒528-0211

土山町北土山2222-2
☎66-16002 ☎66-16003

市営駐車場の利用者募集

受付期間 1月4日(月)～15日(金)
(土・日・祝を除く9時～17時)

使用開始日 2月1日(月)

◎甲賀駅南駐車場 8区画(うち
軽自動車3区画) 3,000円/月

※事前にお問い合わせください。
(申込者多数の場合は抽選)

◎生活環境課
☎65-06866 ☎63-45822

●油日駅前駐車場(直接お問い合わせ)

わけください) 3,000円/月
◎油日駅を守る会
☎88-5879

●甲南駅前駐輪場(直接お問い合わせ
ください)

自転車 1,500円/月
原付 1,800円/月

◎甲南駅前駐輪場
☎86-0590

(受付時間/6時15分～9時15分、
13時～14時、18時30分～20時30分)

臨時職員(保育園パート保育 士・幼稚園パート教諭)募集

募集人員 各園数名程度

勤務地 市内保育園・幼稚園・子育
て支援センター(一時預かり保育)

勤務時間 7時30分～19時までの
数時間

雇用期間 平成22年4月1日～9
月30日(6か月の更新あり)

雇用賃金 900円・950円(勤
務時間・条件により異なります)

資格 保育士または幼稚園教諭免
許を有する人(年齢不問)

申込期間 1月4日(月)～25日(月)
面接:1月下旬～2月上旬(日時
は受付時に指定)

※勤務先ごとに募集人員・雇用賃
金・勤務条件が異なります。

◎こども未来課
☎86-8179 ☎86-83800

甲賀公共職業安定所
☎62-06651 ☎63-18255

甲賀市市民憲章

わたしたちは「みんながつくる住みよさと活気あふれる甲賀市」を目指して、この憲章を定めます。

あふれる愛に	あなたも仲間
いろいろ山河と	生きいき文化
こぼれる笑顔に	応える安心
うみだす活力	受けつぐ伝統
かがやく未来に	鹿深の夢を

甲賀市の人口の推移

総数 95,365 (-85) 人

男 47,194 (-35) 人

女 48,171 (-50) 人

世帯数 32,376 (+10) 世帯

H21.11.30現在 ※()内は前月比

広報あいこうか

2010.1.1発行 2010年 1月1日号

[No.109]

編集
発行

甲賀市役所

〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-65-0650 FAX 0748-63-4554

甲南庁舎

甲賀市甲南町野田810番地
(上下水道部)
☎0748-86-8000 FAX0748-86-8032
(教育委員会)
☎0748-86-8002 FAX0748-86-8380

市民窓口センター

甲賀市水口町水口6053番地
☎0748-62-1621 FAX 0748-63-4086

土山支所

甲賀市土山町北土山1715番地
☎0748-66-1101 FAX 0748-66-1564

甲賀支所

甲賀市甲賀町相模173番地1
☎0748-88-4101 FAX 0748-88-3104

甲南支所

甲賀市甲南町野田810番地
☎0748-86-4161 FAX 0748-86-8029

信楽支所

甲賀市信楽町長野1203番地
☎0748-82-1121 FAX 0748-82-3415

「広報あいこうか」がホームページでも
ご覧いただけます!

▶ 甲賀市ホームページ
<http://www.city.koka.shiga.jp/>

『広報あいこうか』の名称は市民憲章のそれぞれの頭文字を並べてできる「あいこうか」から名付けています。市民憲章とともに皆さんに親しまれる広報紙をめざします。

この広報誌は古紙ハルブを配合しています。

こうかギャラリー

このコーナーでは市内の保育園、幼稚園、小中学校の児童・生徒が描いた絵を順次紹介していきます。



愛鳥週間

「鳥を愛そう」

甲賀中学校

2年

長坂

彩花さん

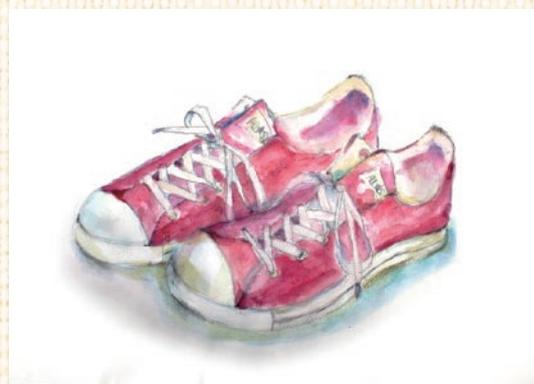
「私のくつ」

甲南中学校

1年

小林

茉矢さん



「かめのぴーち」

希望ヶ丘保育園

敷 陸斗さん(5歳)



編集
後記

新年明けましておめでとうございます。

市制施行五周年記念式の、多羅尾小学校のオペレッタでは、全校児童10人が心をつ一つにして歌い表現する、そのひたむきな姿に胸が熱くなりました。

今回の舞台のキャッチフレーズは「かっこいい舞台」だそうです。「かっこいい」の定義は人それぞれで、何をかっこいいと言うのかは非常に難しいと思いますが、そこには本物であること、人の心を打つこと、という部分が必ずあると思います。

フィナーレで緞帳が降りる瞬間に沸き起こったものすごい音圧の拍手、割れんばかりの拍手というのはこのことをいうのでしょうか。会場の皆さんの心を打った最高にかっこいい瞬間でした。

彼らに負けないような、かっこいい広報紙をつくってほしいと思います。今年も広報あいこうかをよろしくお祈りします。⑤